



五木東小

第34号

学校便り
文責

生田 文明

六年生を送る会

六日は、五年生以下の企画委員の進行のもと、六年生を送る会を開催しました。六年生との思い出をさらに深めるために、縦割り班で「ひまわり」、全校児童で「けいどろ」をみんなで思いっきり遊びました。始業前や昼休みにいつも一緒に遊んでいる子どもたちですが、いつもと違った思いで、六年生との遊びを楽しんでいたようでした。

運動場で遊んだ後は、体育館に移動し、学年ごとに出し物を披露しました。低学年は、「私は誰でしょう」と題してヒントを出しながらの人当てゲームを行いました。自分たちが対象かなと思ひ、張り切っていた六年生ですが、自分たちは出てこなくて、少し残念がっていました。しかしとても楽しいクイズでした。

中学年の「もしかしてどろろ」は、六年生の人当てゲームでした。下級生が感じる六年生の意外な面を知ることができました。会場も大いに盛り上がりました。最後は五年生が、六年生によせる思いを顔写真と一緒に語ってくれました。

六年生からは、小学校の思い出をみんなの前で発表してもらい、東小ならではの家族的な温かい雰囲気の中、笑顔いっぱい、ちよつぷり涙ありの楽しい会となりました。



授業参観・PTA全体会・学級懇談会 ～お世話になりました～

七日は、授業参観、PTA全体会、学級懇談会を行いました。

授業参観では、一、二年生は、自分の成長をまとめた「自分ものがたり」を発表しました。子どもたちは、家族の愛情に支えられながら成長していることを今回の授業を通して、知ることができたようです。三年生は、斉藤隆介さんの作品紹介。四年生は、各自がことわざについて調べ、まとめた「ことわざブック」を紹介しました。自分で調べたことを詳しくお家の方の前で、発表することができました。五年生は、写真をもとに、物語を創る学習に取り組み、六年生は、卒業を前にして、思っていることを聴き手にうまく届けるために工夫することとを学習し、発表しました。全学年で、発表に力を入れた授業参観を行いました。PTA全体会では、学校からは、今年度の児童の学習と生活の状況について報告し、健康福祉課からは、フッ化物洗口についての説明がありました。洗口については、希望者対象に、来年度から給食後に実施される予定です。



ICT教育の充実へ

十一日は、一月に導入されたソフトウェアを授業で使用するための研修を行いました。今回のソフトで、教師や児童のタブレットPC上の画面を電子黒板へ転送できたり、電子黒板上で、クラス全員の作業状況も確認、比較したりすることができるようになりました。さらに、新聞づくりなどをタブレットPC上で共同して行うこともできるようになりました。早速、子どもたちにも使い慣れてもらい、授業で活用していきたいと思ひます。



ご協力ありがとうございました

本校では、ボランティア活動の一環として、ペットボトルキャップを回収し、世界の子どもたちへワクチンを届けるキャンペーンに参加しています。今年も各家庭や地域の皆さんのご協力で、たくさんのペットボトルキャップが学校に届き、四人分のワクチンを贈ることができました。世界中の子どもたちが、健康で、元気に過ごせるように、これからもこの取組を継続してまいります。今後、ご協力よろしくお願ひいたします。

